



精進



創立 110 周年 記念

鹿児島工業高等学校 校訓

精進 創造

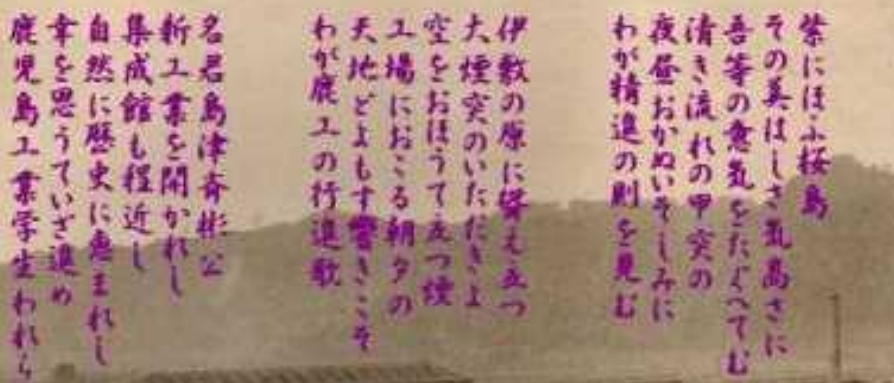
常に精進努力を重ね

工業人として未来へ向かって創造し

一日一日を誠実に生きよう



110周年記念式典に出席できる巡り合わせというのは、かなり低い確率です。その中で出席できる喜びを感じ、感謝しましょう。将来君たちの心に誇りとなって残ると思います。7月7日（土）の式典や記念講演は、現役生徒の君たちがつくるものです。校歌、応援歌斉唱は大きな声で力強く歌い、挨拶や言動は自信と誇りをもって行い、話を聞く姿勢は特に意識して下さい。110年の歴史はとても素晴らしいものですが、一番大事なものは、今の生徒である君たちです。我々で「鹿工生の気概」を示し、来賓や同窓会の皆さんは勿論のこと、ホテルの方々や偶然そこに居合わせた方々にも大きな感動を届けられるよう、一人ひとりが責任をもって、鹿工の歴史に残る素晴らしい一日にしよう！



当日は集団で動くため、時間が細かく決められています。

①「時間をしっかり守る」



②「私語を慎む」

まずは、これらのことを一人ひとりがしっかり守って下さい。

私の家内の父親（故人）は、昭和21年3月に機械科（当時）を卒業しました。仏壇の上には未だに鹿児島工業高校の卒業証書が額に入れられ飾られています。紙がかなり傷んでいますが、見るたびに誇りの高さを感じます。証書番号は1,658号ですが、今年3月卒業生の最終番号が30,190号です。すごい歴史と人数だと思います。君たちも、この後に続いて鹿工の歴史をつくっていくメンバーです。それらのことを感じながら式典や記念講演を見て、聴いて下さい。特に3年生は進路に向けての出発式のつもりで気持ちを高めていき、今後の進路実現に向け邁進して下さい。

